



3 生活で 必要なこと

3-1 電気

(1) 新しい家で電気を 使う・電気のお金を はらう

新しい家へ ひっこすときは 電力会社<電気>の 会社に 電話します。電力会社<電気>の 会社 が あなたの 家へ 来て、電気を 使うことが できるようにします。

外国の 機械は 使うことが できないかもしれません。日本用の 機械を 使って ください。

電気のお金は 毎月1回 はらいます。電力会社から 明細書<電気のお金>が いくらか 書いてあります。銀行や 郵便局、コンビニで お金を はらいます。

(2) 東日本と西日本の 違い

東日本と西日本では 周波数<電気の波>が 違います。東日本の 機械を 西日本で 使うことが できないかもしれません。反対に 西日本の 機械を 東日本で 使うことが できないかもしれません。

かわいいことは 機械を 買った 店に きいて ください。

(3) 停電<電気が きえること>

急に 電気が きたときは ブレーカーを 見ます。ブレーカーは 家の 壁か、入り口の 上に あります。ブレーカーの スイッチが 下になっていたら 上に します。それでも 電気が つかない場合は、電力会社<電気>の 会社に 電話して ください。

※一度に たくさんの 機械を 使って 電気が 消えたとき、

①機械の コンセントから プラグを とる。

②ブレーカーの スイッチを 上に します。

(4) 他の 家へ ひっこすとき

自分の 国へ 帰るときや ひっこすときは、3 日前までに 電力会社に 電話して ください。そして 住所・なまえ・ひっこす日・新しい 住所と 電話番号・お客様番号(契約番号)を 言って ください。

